

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社テルツオ

代表取締役 西田 光彦

西暦2024年1月

当社の重点目標

太陽光発電事業を通じた環境負荷低減への貢献

長年の業歴により培った太陽光発電の専門知識と経験により、お客様に価値ある太陽光発電設備を提供しています。太陽光発電設備だけでなく蓄電池を利用した自家消費設備やV2Hなどにも積極的に取組み、レジリエンス強化促進に向けて積極的な事業をすすめています。



ジビエ事業の取組みによる食料自給率向上への貢献

当社は2016年11月に兵庫県養父市内にジビエ(野生鳥獣)専門の処理施設を開設しました。ジビエを食材として活用することで、地産地消メニューの創出や野生鳥獣による農作物被害の減少など、我が国の食料自給率向上に貢献して参ります。



安心して働ける職場環境の整備

性別に関わらず多様な人材が能力と個性を活かし、いきいきとやりがいをもって安心して働くことができる職場環境づくりを目指して、フレキシブルで休暇をとりやすい勤務態勢の導入を積極的に実施しています。また、積極的に意見を出し合える風通しの良い職場風土を築き、従業員のモチベーション向上に取組んで参ります。



パートナーシップによる持続可能な地域づくりへの貢献

豊かな自然が残る宝塚市西谷地区で兵庫県・宝塚市・地域事業者・環境団体等と連携して、地域循環共生圏構築に向けた取組みを行っています。当社は、ソーラーシェアリング(営農型発電設備)の普及による電気の地産地消や新規就農者の育成に取組み、エネルギーと食の自給が可能な持続可能な地域づくりに貢献して参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)